

(様式第2号)

事業所名 グループホームすぎの子

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 30年 12月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	本年7月の豪雨で避難を行ったが、備蓄品(雨具や非常食等)の不備があった。	再度備蓄品の準備を行い、避難時はすぐに持ち出せる様まとめて置く。	消防署の方より必要な備蓄品のアドバイスをいただき、再度職員ミーティングで介護面での必要備蓄品を話し合っ準備を行い、所定の場所に準備しておく。	6ヶ月
2	36	声が多すぎたり、時に命令口調や動きを制限する場面があり利用者様が落ち着かれない時がある。	職員全体が声掛けの仕方や声の大きさなどを考慮し全体のスキルアップができ、利用者の方が安心して毎日が過ごせるようにする。	研修や職員ミーティングでの勉強会を行い認知症の理解を深め、介護現場での実践に繋げる。又、声掛けの仕方に異変を感じたら職員同士が注意を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。